

ふるさと教育 取組事例

学校名	知夫村立知夫小学校		
学年	主な教科等	主に関わる单元名	活用した教育資源 (ひと・もの・こと)
全校	生活科・総合的な学習・社会	ふるさと学習	地元漁師・漁協の方、畜産農家の方、水産加工場、伝統芸能など
ねらい	生活科と総合的な学習の時間を中核に、ふるさと「知夫」のよさや課題について、地域の「ひと・もの・こと」を効果的に活用しながら追究する活動を通して、自然、歴史、生活、文化、産業といったふるさとの様々な状況を理解し、ふるさと「知夫」に対する愛着を持ち、生涯にわたってふるさと「知夫」に思いを寄せることができるような子どもを育てる。		
<p>1 取組の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○低学年:「知夫のよさに気づく・知る」をテーマに体験活動を行い、学んだことを全員で地域の方・保護者に発表する。 ○中学年:「知夫についてしっかり学ぶ(知夫の学びを広げる)」をテーマに地域に出かけ、地域産業を学び、地域の方・保護者に発表する。 ○高学年:「知夫についてしっかり学ぶ(知夫の学びを深める)」をテーマに、体験を通して観光業について調べ学習を行い、課題解決の提案等を発信する。 また、社会科の産業についての学習の中で「知夫の漁業」を扱い、体験を通してふるさとの良さを学習する。 <p>2 ふるさとの「ひと・もの・こと」をどのような力を付けるために、どのような意図をもって活用したか。 (ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ふるさと知夫の課題を見つけ、解決していく力をつけるために、他地域とも比較させながら知夫へ貢献できるように地域の「ひと・もの・こと」を活用した。また、地域の方をお招きし、畜産業や漁業についての課題について語ってもらった。その後実際に体験することで、よりふるさとへの愛着や貢献意欲を育てるように学習過程を工夫した。 <p>(学力育成の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○体験や学習を通して学んだことをまとめ、情報を整理する力をつけるために伝える場を設定した。地域や保護者へ公開することによって相手意識を持たせ、フィードバックをもらうことによってより学習を深められるように工夫した。 <p>3 児童・生徒に見られた変容(どのような力が身に付いたか等) (ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○知夫里島学び舎構想の中で、島全体を学び舎としてとらえ「ひと、もの、こと」を活用したふるさと学習に取り組んだ。知夫に暮らしながらも知らなかったことは多くあり、子どもたちが体験を通して学ぶことで、よりふるさと知夫を身近に感じている姿が見られた。 <p>(学力育成の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域にたくさん出かけたり地域の方を講師に招いてお話を聞いたりしたことで、たくさん情報や考えをまとめる力が身についてきた。また、調べたことを分かりやすくまとめ、伝える力もつき、自信を持って発表する姿が見られた。 <p>4 課題や今後の展望</p> <p>実際に知夫の観光イベントを体験したり産業について学習したりすることで、次世代の担い手として地域からも期待の声が寄せられた。今後も計画的に取組み、持続可能な学習としていきたい。</p>			

